

2月12日に予算化した新型コロナウイルス感染症対策経費の概要をお知らせします

【問い合わせ】
本館財政課(☎41-3517)

事業名	予算額	内容
振興センター環境整備費	1,285万円	換気設備のない、花南・湯本・矢沢・宮野日・太田・笹間・新堀・田瀬の各振興センターの居室に換気扇を設置します。さらに、生涯学習講座などを遠隔で実施する環境を整えるため、相互通信が可能な大型モニター25台を購入し、花西・花巻中央を除いた各振興センターに設置します。
公共交通事業者緊急対策事業	2,350万円	感染症の影響を受け、依然として経営環境が厳しい乗合バス事業者およびタクシー事業者の事業継続を支援するため、追加で支援金を支給します。 ■追加支援額 乗合バス事業者…1台当たり20万円、タクシー事業者…1台当たり10万円
災害用物資備蓄事業	1,358万円	指定緊急避難場所の換気対策として大型扇風機などを購入します。
ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	710万円	国が実施している「ひとり親世帯臨時特別給付金」の対象世帯のうち、家計が急変し収入が減少したとの申し出を行い、国から5万円の追加給付を受けた世帯に対し、新たに市単独で5万円の給付金を支給します。
はなまき暮らしの継続応援事業	568万円	「緊急小口資金」と「総合支援資金」の特例貸付を受けた人の貸付利用相当額の一部を支援。補助額を貸付利用額の20%相当額から40%相当額に引き上げるとともに、支給済みの人に対し差額分を追加で支給します。
新型コロナウイルスワクチン接種事業	4,792万円	新型コロナウイルスワクチンの接種体制を構築するため、集団接種会場で使用する物品の購入費や接種対象者の移送経費などの予算を増額します。
中小企業持続支援事業	8,640万円	依然として経営環境が厳しい市内飲食店および自動車運転代行業者を支援するため、花巻商工会議所が実施する事業に対し、市が追加で補助します。 ■拡充内容 補助額…30万円から50万円に引き上げ ※支給済みの人には差額分を追加で支給
観光・物産事業者等緊急対策事業	4,500万円	市内温泉宿泊施設などの経営を支援するため、県民などが温泉施設を利用した場合の費用を助成。2月20日以降の利用分から、宿泊分の助成額を最大4,000円に引き上げて実施しています。
貸切バス事業持続支援金		感染症の影響により、依然として経営環境が厳しい貸し切りバス事業者を支援するため、追加で支援金を支給します。 ■追加支援額 貸し切りバス1台当たり20万円
イベント開催時感染症対策支援事業	236万円	市民団体が実施するイベントの感染予防対策を支援するため、貸し出し用の非接触型体温計やセンサー式自動消毒器などの感染症対策物品を購入します。
公園整備事業	2,210万円	感染予防対策として、衛生条件が悪い中根子総合運動公園トイレの移転・新築整備を実施するとともに、市内16カ所の公園の和式トイレを洋式トイレに改修します。
都市施設機能改善事業	396万円	感染予防対策として、花巻駅南駐車場の料金精算を非接触型方式とするため、既存の設備にキャッシュレス機能を追加します。
消防団員育成強化事業	34万円	消防団員が活動時に使用する感染予防対策物品として、手指消毒用アルコールや手袋を購入します。
生涯学習施設遠隔講座開催環境整備費	85万円	生涯学習講座などを遠隔で実施する環境を整えるため、相互通信が可能な大型モニターを購入し、まなび学園と石鳥谷生涯学習会館に設置します。
学校給食センター熱中症対策経費	586万円	感染症の影響で小中学校の休業措置を講じた場合に想定される、夏季休業期間短縮による授業実施時の給食提供に備えるため、学校給食センターの調理室内に空調設備を設置します。

独りで悩まず
まずは相談

つらい気持ちを話してみませんか？ 悩み事相談窓口を開設しています

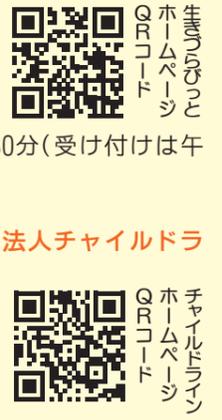
感染症の影響により、仕事のストレスや健康への不安などを抱え、生きる力を失ってはいませんか。
次の団体では、相談窓口を開設し、さまざまな悩み事に専門の相談員が応えています。

- 【電話相談】
- いのちの電話(一般社団法人日本のちの電話連盟)
■ナビダイヤル受付センター…毎日、午前10時～午後10時、☎0570-783-556
■フリーダイヤルセンター…毎日、午後4時～9時、☎0120-783-556
※毎月10日は、午前8時～翌日午前8時
 - 盛岡いのちの電話(社会福祉法人盛岡いのちの電話)
■相談窓口…毎日、正午～午後9時、☎019-654-7575
※日曜日は、正午～午後6時
 - よりそいホットライン(一般社団法人社会的包摂サポートセンター)
■相談窓口…毎日、24時間、☎0120-279-226

- チャイルドライン(NPO法人チャイルドライン支援センター)
■相談窓口…毎日、午後4時～午後9時、☎0120-99-7777
*18歳以下が対象

- 【ラインやチャットでの相談】
- 生きづらびっと(NPO法人自殺対策支援センターライフリンク)
■相談窓口…▶月・火・木・金・日曜日、午後5時～午後10時30分(受け付けは午後10時まで)▶水曜日、午前11時～午後4時30分(受け付けは午後4時まで)

- チャイルドライン(NPO法人チャイルドライン支援センター)
■相談窓口…木・金・第3土曜日、午後4時～午後9時
*18歳以下が対象



引き続きご協力
をお願いします

「感染リスクが高まる5つの場面」 に気を付けましょう



全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大しています。国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が政府に提
【問い合わせ】本館新型コロナウイルス感染症対策室(☎29-5275)

言した「感染リスクが高まる5つの場面」に気を付けて感染を防ぎましょう。

場面① 飲酒を伴う懇親会など

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下。聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすい
- 敷居などで区切られている狭い空間に長時間、大人数が滞在すると感染リスクが高まる
- 回し飲みや箸などの共用が感染リスクを高める

場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要

場面② 大人数や長時間に及ぶ飲食

- ▶長時間に及ぶ飲食▶接待を伴う飲食▶深夜のはしご酒一では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる
- 大人数(例えば5人以上)の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる

場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる
- 寮の部屋やトイレなど、共有部分での感染が疑われる事例が報告されている

場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入ったときなど、居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている